

はじめに

Lenovo ThinkPad X1 Carbon 第6世代のSSDを取り外して、交換するための修理ガイドです。SSDが壊れている場合、コンピューターが起動しません。デバイスに問題がある場合は、SSDを交換する前に、このモデルの [トラブルシューティングページ](#) を参照してください。コンセントに繋いだ状態で、電源ボタンを数秒間長押しして、電源を入れてみてください。それから、このモデルの [バッテリーのトラブルシューティングページ](#) をご覧ください。SSDに問題があることを確認してください。作業を始める前に、ラップトップの電源を切って、コンセントから抜いてください。

🔧 ツール:

- #0 プラスネジ ドライバー (1)
- iFixit開口ツール (1)

⚙️ 部品:

- Crucial P3 NVMe PCIe M.2 2280SS SSD (1)
- Crucial P3 Plus NVMe PCIe M.2 2280SS SSD (1)
- Crucial P5 Plus PCIe M.2 2280SS SSD (1)

手順 1 — バックカバー



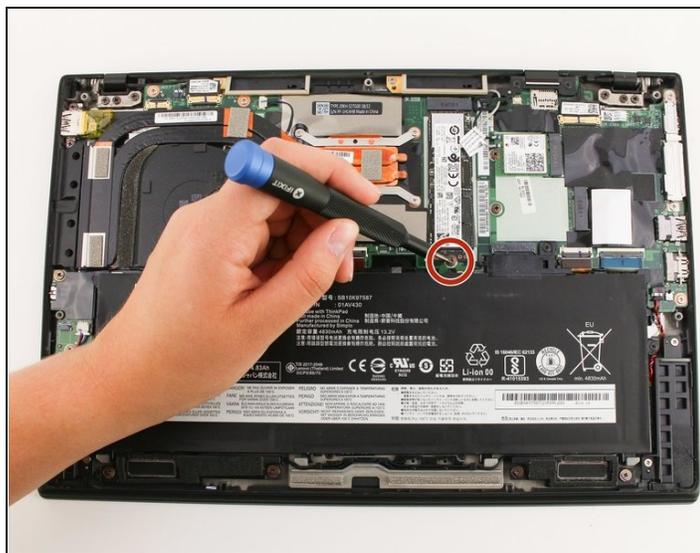
- #0 プラスドライバーを使って、ラップトップにバックカバーを固定している5本のネジを外します。
- ① バックカバーからネジは完全に外れないため、紛失の心配はありません。ネジが完全に緩まるまで回してください。

手順 2



- Jimmyを使って、固定ピンから直接カバーをこじ開けて持ち上げます。
- ① 画像にメタルの開口ツールが使用されています。外的ダメージを防ぐにはプラスチック製の開口ツールを使用することをお勧めします。
- バックカバーを取り出します。
- ① カバーを持ち上げる際に、抵抗感を感じたら、デバイスにネジが残っているかどうかを再確認してください。

手順 3 — SSD



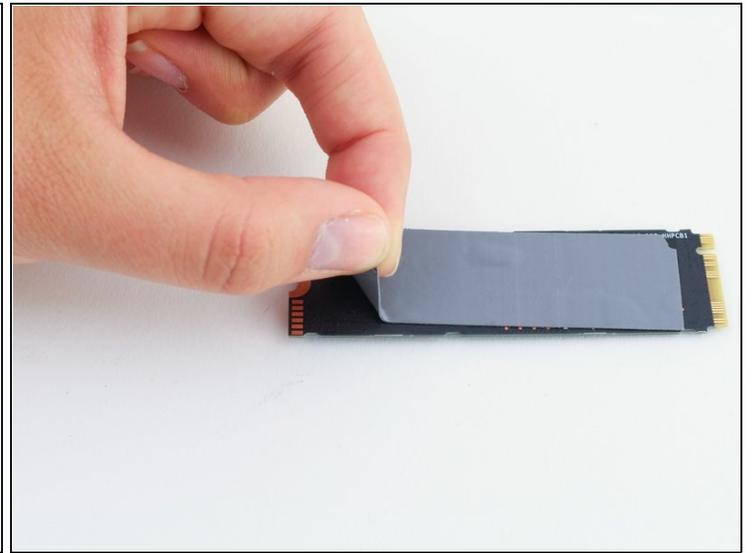
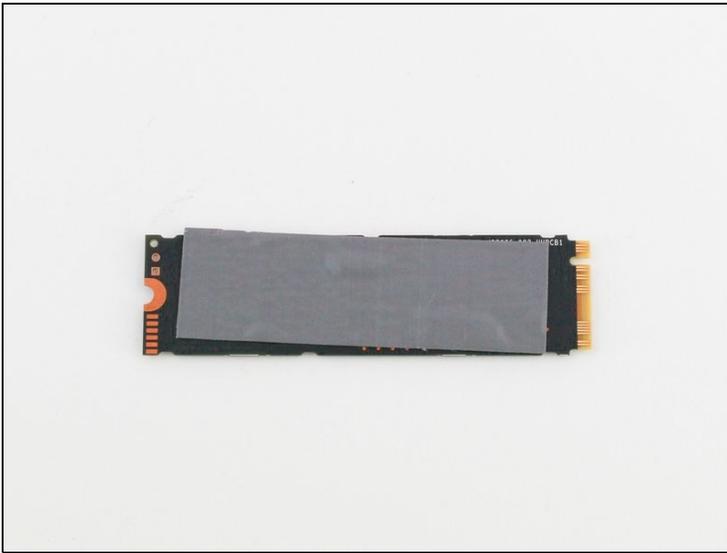
- プラス#0ドライバーを使って、マザーボードにSSDを固定しているネジを1本外します。

手順 4



- ラップトップのバッテリー側に向けてピンからSSDを持ち上げて、慎重に引き抜きます。

手順 5



- SSDの裏面からサーマルパッドをゆっくりと剥がします。
- ① サーマルパッドの状態が良好であれば、交換用SSDに再利用して装着することができます。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。